

JAB PN300-2009 D1 に対する意見提出者

(敬称略)

提出者名

財団法人 日本情報処理開発協会 (JIPDEC)

JAB PN300-2009 (D1) への JIPDEC 殿 コメント及び処置

	コメント提出者 (敬称略)	条項 No.	行 No.	コメント区分	コメント内容	提案	JAB 要員技術委員会処置 (凡例 :採用、 :修正等、× :不採用)
1	JIPDEC 野溝	G.3.1.1	1	E	用語を関連規格に合わせることを提案します。	「認定マーク」を「認定シンボル」に変更(JIS Q 17011)	: JAB 指針に追記する。
2	同	G.4.2.1 8	2	E	修飾語の係り受けを明確にすることを提案します。	「認定を受けて認証を実施する適切な第三者機関」に変更	: ご提案のとおり、「適切な認定を受けて認証を実施する第三者機関」を「認定を受けて認証を実施する適切な第三者機関」に変更する。
3	同	G.4.3.1	3	E	用語を関連規格に合わせることを提案します。	「技量」を「技能」に変更(JIS Q 19011)	: ご提案のとおり、JIS Q 19011 及び JIS Q 17024 3.6 「力量」の定義にて利用されている用語を踏まえ、「技量」を「技能」に変更する。
4	同	G.4.5.3	1~2	E	修飾語の係り受けを明確にすることを提案します。	「認証プロセスの一環としての試験と訓練との分離」を「訓練と認証プロセスの一部としての試験との分離」に変更	: ご提案のとおり、「認証プロセスの一環としての試験と訓練との分離」を「訓練と認証プロセスの一部としての試験との分離」に変更する。
5	同	G.4.7.1	1~2	E	訳文の変更を提案します。	「アクセスできるかもしれない何人をも対象とする」を「アクセスできる可能性のある者すべてを対象とする」に変更	: ご提案のとおり、「アクセスできるかもしれない何人をも対象とする」を「アクセスできる可能性のある者すべてを対象とする」に変更する。
6	同	G.6.4.2 G.6.5.2	5 4	E E	用語を関連規格に合わせることを提案します。	「職務知識開発」を「専門能力開発」に変更(JIS Q 19011)	: ご提案のとおり、「職務知識開発」を「専門能力開発」に変更する。
7	同	G.3.1.3 G.3.1.4 G.4.3.3	1 1 3	E	訳文の変更を提案します。	該当箇所は assess を「審査」と訳されていますが、「評価」に変更することを提案	: ご提案のとおり、「審査」を「評価」に変更する。なお、G.4.3.3 につき、5 行目の該当文言を変更。

注：コメント区分には、必ず「G (全般に関するコメント)」、「T (技術的コメント)」、「E (編集上のコメント)」又は「Q (質問)」の区分をご記入ください。